

「転倒リスク評価の AI 一本化にむけた入院初期の課題」について

1. 研究の対象

2024 年 4 月から 2026 年 6 月までに当院に入院されていた患者さんのうち、入院中に転倒転落された方

2. 研究目的・方法

当院では、患者さんの転倒リスクを迅速かつ正確に把握し、予防対策に活かす目的で AI 転倒予測システム Coroban®を導入しています。現在は手動での評価と並行して運用していますが、将来的にはより効率的で安全性の高い AI 主体の運用へ移行することを目指しています。本研究では、過去に当院で発生した転倒事例のデータを詳細に分析し、AI の予測精度や入院初期における安全対策の課題を明らかにすることで、今後のより確実な転倒予防体制および運用プロトコルの構築に役立てることを目的としています。研究期間は、病院長許可日から 2027 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者基本情報(性別、年齢、入院から転倒するまでの期間、転倒転落アセスメントシートと Coroban®、両評価法のスコア(入院時～転倒転落時)
インシデント報告:入院日、転倒日 等
診療録:転倒転落アセスメントシート、入院日、転倒日、Coroban®のスコア 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保 512-3 Tel：0538-38-5000

研究責任者：磐田市立総合病院 リハビリテーション技術科 坂元憲朗